

2023年2月14日

未承認新規医薬品・医療機器評価委員会で承認された治療法

当院の未承認新規医薬品・医療機器評価委員会にて、下記の治療法が承認されました。対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、病院ホームページにて情報を公開することにより投薬を実施しております。なお、本件について同意できない場合、診療において不利益を被ることはありません。この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

実施内容	緊急子宮弛緩を目的としたニトログリセリン投与
実施責任者	三重大学医学部附属病院 病院長 池田 智明
対象者	正常胎児心拍数波形から突然高度徐脈を認め、原因として過強陣痛などの子宮収縮が強く疑われる妊婦
承認日	2023年2月14日
対象期間	承認後から永続的に使用
概要	【目的・意義】 正常胎児心拍数波形から突然高度徐脈を認め、原因として過強陣痛などの子宮収縮が強く疑われる場合に、緊急子宮弛緩の目的でニトログリセリンを静脈内に投与します。子宮を弛緩させることで、胎児心拍数が正常に復することを期待します。 【想定される不利益と対策】 起こりうる主な有害事象として、頻度は高くありませんが、低血圧があります。そのため、投与の前後で血圧を測定し、モニタリングします。
お問い合わせ先	三重大学医学部附属病院 総務課 総務係 代表 059-232-1111 (内線 6293)

以上